

感染症情報 8月17日～23日

府下小児科181医療機関(堺市17)から

①感染性胃腸炎	548例(堺市	27例)
②手足口病	183例(堺市	9例)
③溶連菌感染症	121例(堺市	11例)
④ヘルパンギーナ	99例(堺市	5例)
⑤RSウイルス感染症	98例(堺市	1例)

府下285医療機関(堺市25)から

インフルエンザ 129例(堺市 11例)

報告数の順位。前週比65.4%増の1,232件。前週がお盆を含んでいたことを考慮する必要がある。感染性胃腸炎が284例→548例、堺市で7例→27例。手足口病が大阪府で前週169例→今回183例、堺市で14例→9例。溶連菌感染症が69例→121例、7例→11例。ヘルパンギーナが大阪府で88例→99例、堺市で10例→5例。RSウイルス感染症が71例→98例、7例→1例。

インフルエンザが府下で77例→129例。堺市で6例→11例。定点当たり0.45と0.44。全数把握の百日咳は大阪府で1例→2例、堺市は0例→0例、年始からの累積は207名となった。

府下285医療機関(堺市25)から

新型コロナウイルス感染症 263例(堺市 22例)
大阪府定点 0.92 堺市定点 0.88

新型コロナウイルスの定点報告は、府下で182例→263例、定点当たり0.64→0.92。堺市で前週7例→今回22例、定点当たり0.28→0.88であった。

府下285医療機関(堺市25)から

急性呼吸器(ARI)感染症 6,391例(堺市 518例)
大阪府定点 22.42 堺市定点 20.72

急性呼吸器感染症は大阪府で4,562例→6,391例、定点当たり16.01→22.42、堺市で429例→518例、定点当たり17.16→20.72であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。